

参考資料

資料1 検討委員会委員名簿

資料2 検討の経緯

資料3 市民 Web アンケート

資料4 保育施設 Web アンケート

資料5 オープンハウス

資料6 札幌市都心のみどりづくり方針（案）に対する意見募集

資料1 検討委員会委員名簿

五十音順、敬称略、令和5年10月現在

分野	氏名	所属
造園計画	愛甲 哲也	北海道大学大学院農学研究院 准教授
エリアマネジメント (札幌駅前通地区)	内川 亜紀	札幌駅前通まちづくり株式会社
都市計画（再開発）	小篠 隆生	北海道大学大学院工学研究院 准教授
空間デザイン	片山 めぐみ	札幌市立大学デザイン学部 准教授
エリアマネジメント (創成東地区)	近藤 洋介	一般社団法人さっぽろ下町づくり社
造園計画	椎野 亜紀夫	札幌市立大学デザイン学部 教授
都市計画（交通計画）	高野 伸栄	北海道大学大学院工学研究院 教授
エリアマネジメント (大通地区)	服部 彰治	札幌大通まちづくり株式会社

資料2 検討の経緯

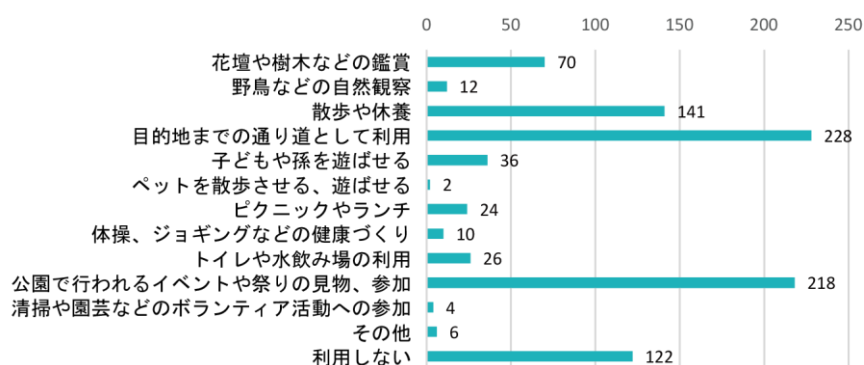
年 月	緑の審議会	札幌市都心のみどりづくり方針 検討委員会
令和2年（2020年）		
10月	■検討委員会設置の報告	
11月		□第1回 ・札幌市の現状、動向、課題 ・みどりづくりの目標
令和3年（2021年）		
1月		□第2回 ・公共によるみどりづくり
3月		□第3回 ・みどりづくりの基本目標 ・各重点エリアにおけるみどりづくり ・官民連携によるみどりづくり
5月	■検討状況の中間報告①	
7月		□第4回 ・市民、企業との協働による みどりづくり ・大通公園
11月		□第5回 ・大通公園 ・基本目標、コンセプト
令和4年（2022年）		
2月		□第6回 ・中間とりまとめ案
3月	■検討状況の中間報告②	
7月		□第7回 ・骨子案
8月	■検討状況の中間報告③	
11月		□第8回 ・素案
令和5年（2023年）		
6月	■素案の報告	
9月	■最終案の報告	

資料3 市民 Web アンケート

調査目的	大通公園の将来像等の検討に向けて市民の意見を把握するため					
調査対象	15歳以上の札幌市民 480人（内訳）					
		30歳代以下	40歳代	50歳代	60歳代以上	合計
	男	60人	60人	60人	60人	240人
	女	60人	60人	60人	60人	240人
	合計	120人	120人	120人	120人	480人
回答数	480人					
調査方法	WEB アンケート調査 ※クローズ型（モニター会員に対し配信）					
調査期間	2021年8月13日～2021年8月24日					
備考	2021年8月2日～8月31日：新型コロナウイルス感染症にかかるまん延防止等重点措置期間					

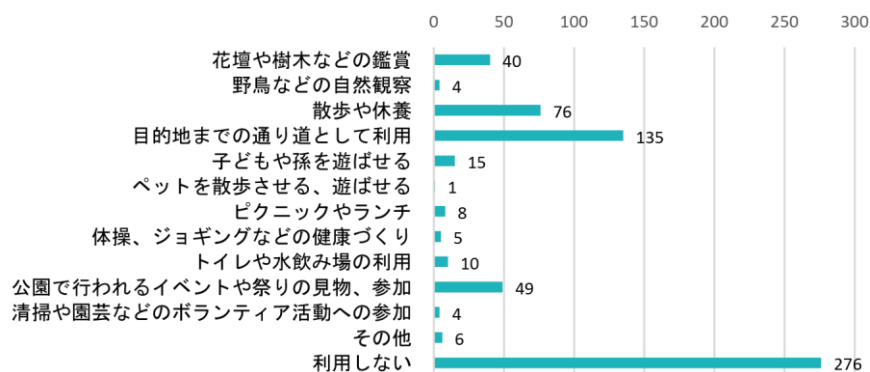
※市民 web アンケートより一部抜粋して掲載

■コロナ流行前に大通公園を利用する目的（複数回答）



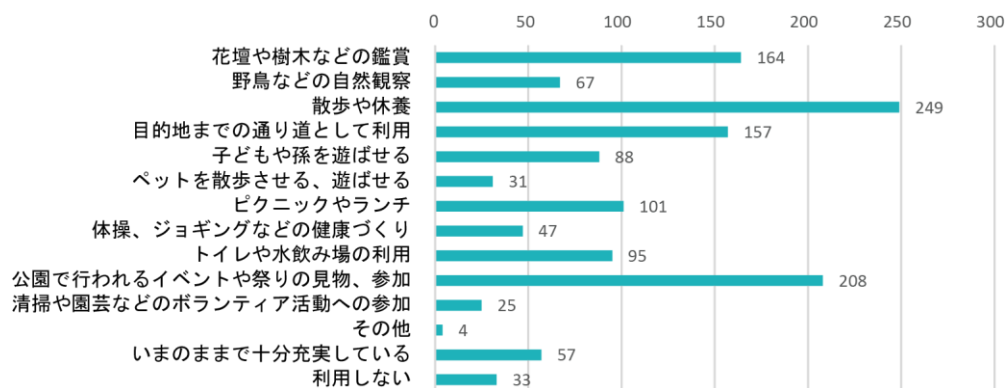
新型コロナウイルス流行前の利用目的は「目的地までの通り道として利用」の回答が最も多く、次点で「公園で行われるイベントや祭りの見物、参加」が多かった。

■コロナ流行後に大通公園を利用する頻度（複数回答）



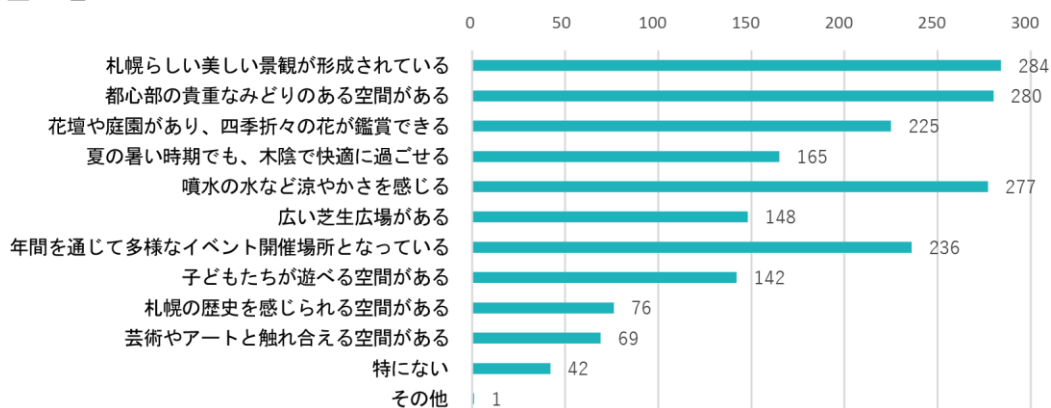
新型コロナウイルス流行後の大通公園の利用目的は「目的地までの通り道として利用」の回答が最も多かったことから、感染症拡大防止のため滞在型の利用が減っていると考えられる。

■今後充実させてほしい大通公園の過ごし方(複数回答)



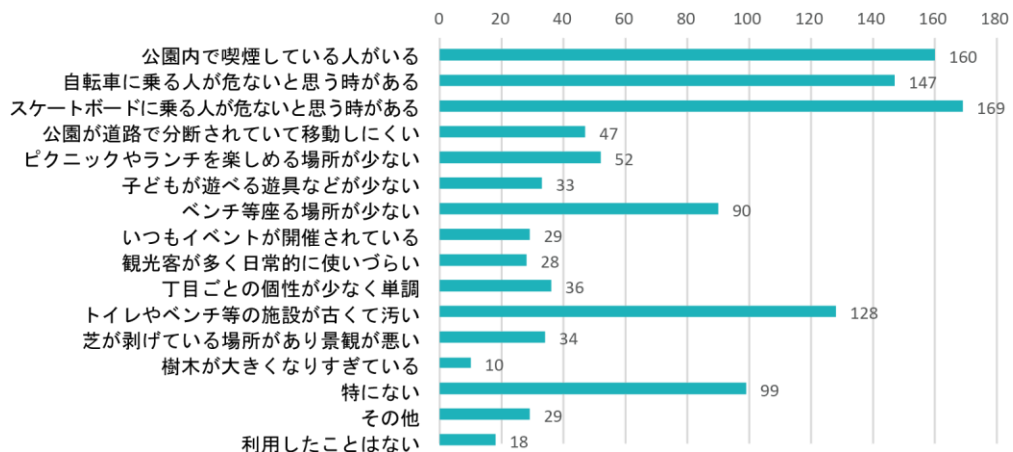
今後大通公園でどのような過ごし方が望ましいかは、「散歩や休養」が最も多く、次いで「公園で行われるイベントや祭りの見物、参加」との回答が多いことから、市民からも「いこいとにぎわいの両立」が求められていると考えられる。

■大通公園の魅力



大通公園の魅力は、「札幌らしい美しい景観が形成されている」が最も多く、次いで「都心部の貴重なみどりのある空間がある」が多かった。

■大通公園利用時の不満



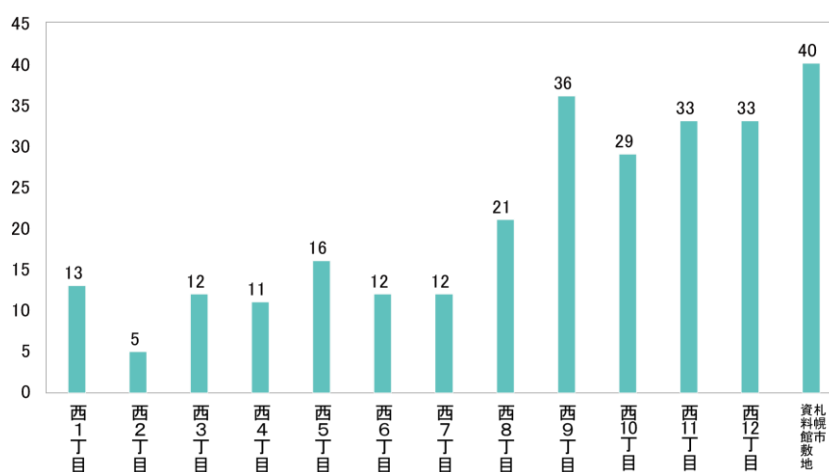
大通公園利用時の不満は、「スケートボードに乗る人が危ないと思う時がある」が最も多く、次いで「公園内で喫煙している人がいる」が多かった。

資料4 保育施設 Web アンケート

調査目的	<ul style="list-style-type: none"> 園児を引率し大通公園を利用する際の具体的な状況や、利用の際に気になる点などについて調査を通じて明らかにし、子育ての視点から見た大通公園のあり方について考察を行うこと 札幌市が大通公園の将来像として検討を進めている公園の連続化について、保育の立場から意見、理由をうかがうこと
調査対象	大通公園周辺に立地する全31箇所※の保育施設(保育所)に勤務する職員(保育士) ※GIS(地理情報システム)を用いて大通公園から半径500m圏内に立地する保育施設
回答数	59名の保育士
調査方法	WEBアンケート調査
調査日・回答期間	調査依頼：2021年9月7日 回答期間：2021年9月7日～2021年9月18日
備考	2021年8月27日～9月30日：新型コロナウイルス感染症にかかる緊急事態宣言期間

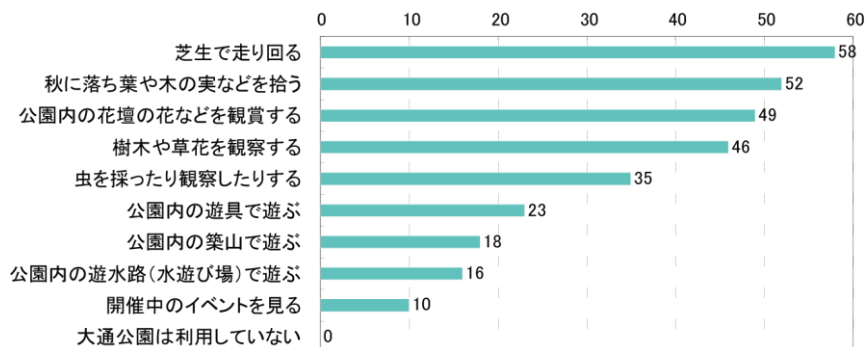
出典：大通公園の利用、公園連続化に関するアンケート調査結果（札幌市立大学 デザイン学部 椎野研究室）
※一部抜粋して掲載

■大通公園（・札幌市資料館敷地）のうち良く利用する場所（丁目）（複数回答）



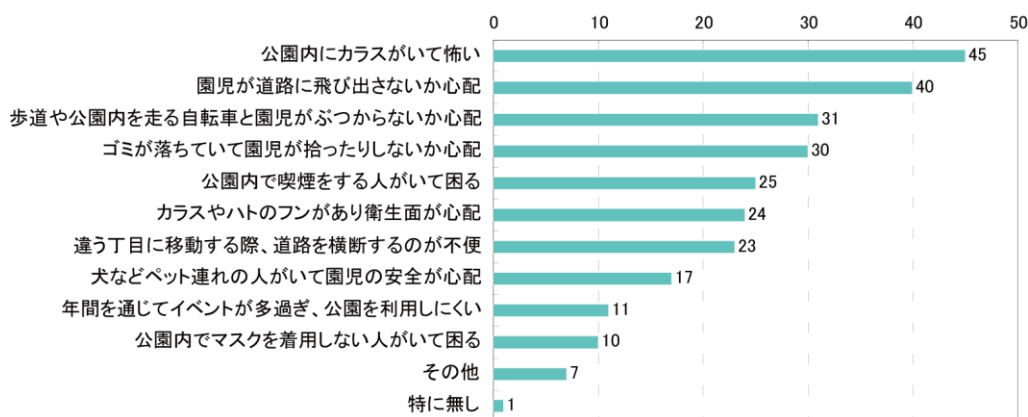
大通公園のよく利用する場所（丁目）は、保育園の園外活動において大通公園西側の利用が多く、西13丁目（資料館敷地）が最も利用されているという回答となっている。

■大通公園の利用方法



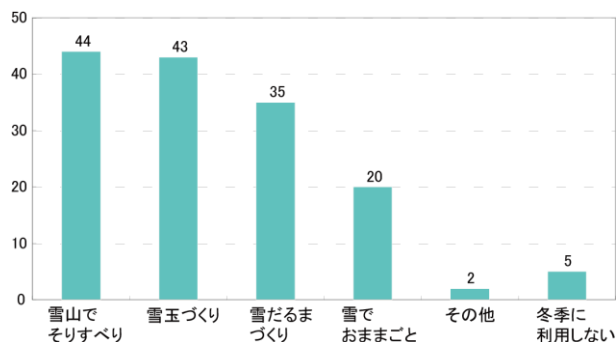
大通公園の利用方法は「芝生で走り回る」が58件ともっとも多く、転んでもけがをしない芝生が利用場所として好まれているのではないかと考えられた。次いで「秋に落ち葉や木の実などを拾う」が52件見られ、公園内の植栽が自然観察の対象として活用されていることに加え、保育施設における制作の材料として活用されている可能性も考えられた。

■利用の際に気になる点、改善が必要な点



利用の際に気になる点、改善が必要な点は「公園内にカラスがいて怖い」が45件ともっとも多く、次いで「園児が道路に飛び出さないか心配」が40件、「歩道や公園内を走る自転車と園児がぶつからないか心配」が31件見られ、日常的に引率する保育士が乳幼児の交通安全に関する懸念を持っており、注意深く活動している様子がうかがえた。

■冬季の利用状況（複数回答）



冬季に利用しないという保育園は5件（3%）と少なく、冬季においても多くの保育施設が利用しており、1年を通して子どもの遊び場としての需要があると考えられる。

資料5 オープンハウス

開催目的	札幌市都心のみどりづくり方針の概要を示したパネル展示を行い、市民の方に方針の概要をお知らせするとともに、意見等を伺い、方針へ反映することを目的として開催
会場	地下歩行空間 北大通交差点広場（西）
日時	<ul style="list-style-type: none"> 令和4年9月11日（日）11:00~17:00 令和4年9月12日（月）11:00~19:00
来場者数	<ul style="list-style-type: none"> 令和4年9月11日（日）：199名 令和4年9月12日（月）：221名
実施内容	<ul style="list-style-type: none"> パネル展示 市民が求めるみどりの機能（シール投票） 今後の大通公園に期待すること及び都心のみどりづくりに関する自由意見聴取

開催時の様子



市民が求めるみどりの機能 シール投票結果 ※総得票数 1,090（複数回答可）

- 1位 居心地の良い空間になります（172票）
- 2位 自然とふれあう機会を生み出します（155票）
- 3位 空間の個性を生み出します（150票）
- 4位 コミュニティ活動の場になります（143票）
- 6位 レクリエーションの場になります（134票）
- 6位 安全性を高めます（134票）
- 7位 交通誘導機能を高めます（73票）



■今後の大通公園に期待すること及び都心のみどりづくりに関する自由意見聴取

【都心のみどりづくり全体】

市民意見	<ul style="list-style-type: none">・みどりを増やしてほしい（全体的みどり、憩いの場、歩くときの緑陰）・緑の世代交代をしっかりと考えてほしい（樹木の生長に合わせた対処を計画的に）・今あるみどりを大切に育ててほしい、今までどおり季節の花を大切にしてほしい	等
------	--	---

【札幌駅前通重点エリア】

市民意見	<ul style="list-style-type: none">・駅前から中島公園までポプラ並木の道を作ってほしい・地下歩行空間に緑を設置して北国ならではの空間にしてほしい・イベント時に休めるところを増やしてほしい	等
------	---	---

【大通重点エリア】

主に大通公園に関する意見が中心となった。

○休養利用に係る意見

市民意見	<ul style="list-style-type: none">・くつろげるスペースをより増やしてほしい・ベンチを増やしてほしい	等
------	---	---

○イベント利用に係る意見

市民意見	<ul style="list-style-type: none">・いっぱいイベントやってほしい・イベントがあっても日常利用したい・イベントの時にベンチを撤去しないでほしい・イベントやるところとやらないところを分けてほしい	等
------	---	---

○子どもの利用に係る意見

市民意見	<ul style="list-style-type: none">・子供たちと過ごせる空間、街中でピクニックのようなことをできるエリアがもう少しあったらと思います・子供と遊べる遊具が各所に増えてほしい	等
------	--	---

○新たな活用のアイデアに係る意見

市民意見	<ul style="list-style-type: none">・芝生の上で映画鑑賞したい・大通公園に、「Okm」など歩いた距離がわかる目印を置いてほしい、健康づくりに役立つ・歩行者が買い物できるようになればよい・チェアリング（キャンプでなく）	等
------	---	---

○特定の利用に係る意見

市民意見	<ul style="list-style-type: none">・スケートボードをする人へのルールを明確化してほしい・夜のスケボーが危険、中心街に別途できる場所を作ってほしい・禁止区域で喫煙する人をなんとかしてほしい・自転車が公園内を走っているのが気になる、、、取り締まってほしい	等
------	---	---

○施設の老朽化対策等に係る意見

市民意見	<ul style="list-style-type: none">・公園のベンチ古くて汚い、、、・ロータリーなどで体が不自由でも動きやすい環境にしてほしい・トイレのUD（ユニバーサルデザイン）化増やしてほしい	等
------	---	---

○公園内の植物・自然環境に係る意見

市民意見

- ・今あるライラックや花や緑を今後も大切にしてほしい
- ・今まで通り花壇をキレイに保ってほしい
- ・木の名前がわかるようにしてほしい
- ・四季のお花が見られるといい！
- ・緑とケヤキが素敵だが、カラス対策を強化してほしい

等

○都市機能に係る意見

市民意見

- ・信号を気にせず行き来したい（東西ずっと）
- ・連続化すると不便になるのではないかという不安がある
- ・この辺（西 13）まで地下通路があれば冬も来る
- ・災害時の宿泊場（テントなど）として利用できたら良い

等

○その他、現状の大通公園に対する意見・感想

市民意見

- ・これからも大通が素敵な場所であってほしい
- ・とてもすごしやすい！
- ・通路として公園を通るくらい
- ・公園の丁目毎に使われ方が違っていておもしろい（周辺住民より）

等

【創成川通重点エリア】

市民意見

- ・創成川北方面ののびっぴなしの物を手入れしてほしい
- ・創成川エリアのライラックや川が好きなので、同じ空間が増えてほしい
- ・創成川公園北まで伸びてほしい
- ・時計台の周囲にもっと緑が増えてほしい
- ・バスターミナルに緑がほしい

等

【北3条通重点エリア】

市民意見

- ・養蜂のためにも緑や花をたくさん、またそんな活動を周知してほしい
- ・北大など自然が残っているのも大切

等

【東4丁目通重点エリア】

市民意見

- ・舗装化で木が少なくなるのではないかという不安がある
- ・歩ける空間に座れる椅子がいっぱいほしい

等

【大通公園西周辺重点エリア】

市民意見

- ・知事公館 ゆったり緑を楽しめるところに!!
- ・公園(緑)と文化の場に!! (北2西12)

等

【その他エリア】

市民意見

- ・市民ギャラリーの外に芝生で休める場所がほしい
- ・時計台を花や緑でキレイにしてほしい
- ・時計台の周囲にもっと緑が増えてほしい

等

資料6 札幌市都心のみどりづくり方針（案）に対する意見募集

① 実施の概要

札幌市では、札幌市都心のみどりづくり方針（案）について、広く市民にお知らせし、ご意見を取り入れるために市民意見収集を実施しました。

(ア) 募集期間

令和5年（2023年）6月22日（木）～令和5年（2023年）7月21日（金）まで

(イ) 資料配布・閲覧場所

- ・札幌市建設局みどりの推進部みどりの推進課
（札幌市中央区南1条東1丁目大通バスセンタービル1号館6階）
- ・札幌市役所本庁舎2階市政刊行物コーナー、1階ロビーパンフレット台
- ・各区役所
- ・各区土木センター
- ・まちづくりセンター（本府・中央、東北・東、苗穂、豊水、西創成、大通・西、桑園、鉄西、鉄東）
- ・札幌市公式ホームページ

(ウ) 周知方法

札幌市公式ホームページ、広報さっぽろ7月号への掲載

(エ) 意見の提出方法

郵送、FAX、電子メール、ホームページ上の意見募集フォーム、持参

② ご意見の内訳

(ア) 意見提出者・意見数

5人・14件

(イ) 居住区別内訳

区	中央区	北区	東区	白石区	厚別区	豊平区	清田区	南区	西区	手稲区	不明	合計
人数	4										1	5
件数	13										1	14

(ウ) 提出方法別内訳

提出方法	郵送	FAX	電子メール	HP	持参	合計
提出者数		1	1	3		5
構成比		20%	20%	60%		100%

(エ) 項目別内訳

分類	件数
第1章 背景と位置づけ	
第2章 現状把握と課題の整理	
第3章 基本目標と基本方針・取組の方向性	6
第4章 重点エリアと主要事業	1
第5章 推進プログラム	1
第6章 取組の実現に向けて	
参考資料	
全体・その他のご意見	6
合計	14

(注) 方針案と直接の関係がないご意見（他事業へのご意見等）については、非公開とし、ご意見に対する本市の考え方は記載していません。

③ 意見の概要と札幌市の考え方

市民のみなさまからいただいたご意見については、要約や分割して掲載しております。

意見の概要		市の考え方
第3章 基本目標と基本方針・取組の方向性		
01 P16	<p>大通公園や札幌駅前のみどりの空間整備と公共駐車場の運営管理を組み合わせたPPP事業の導入を提案する。</p> <p>駐車場収益の一部をみどりの空間整備の一部に還元することで、民間事業者の積極的な参入促進を図ることができる。</p>	<p>都心部のみどりの空間整備にあたって、民間事業者との連携は重要だと考えております。</p> <p>具体的な連携手法については、ご提案も参考にしつつ、エリアや公園毎の特性に合わせて、より良い手法を検討してまいります。</p>
02 P17	<p>助成のないボランティア活動においては、花苗等必要資材を揃えることも資金的に難しい状況にある。</p> <p>大通公園（バラ花壇）、中島公園、円山公園における植物ボランティア活動にあたっては、大通公園（バラ花壇）以外の公園にも助成金等の幅を広げ、春から秋の間、市民の憩いの場として、出来るだけ花を絶やすことないようにできないか。</p>	<p>現在、ボランティア活動に対して市から直接助成金等をお渡しすることはしておりません。</p> <p>大通公園、中島公園、円山公園などの指定管理者が管理する公園では、公園の空間づくりやボランティアとの共同体制については指定管理者の裁量に任されており、公園によっては、ボランティアに対する講習会を開催したり、職員と一緒に活動することによって植栽に関する知識を教授するなどの活動を行っているところであります。</p>
03 P17	<p>ボランティアにおいては、公園の植栽について学べる機会の創出等、活動継続に繋がるモチベーションが重要。</p> <p>そのためには、知識があり企画もできる公園管理事務所職員が必要であり、職員の専門知識の習得・人材育成・賃金アップ等の待遇改善が求められる。</p>	<p>いただいたご意見につきましては、指定管理者と共有するとともに、さらにボランティア活動を支援できるよう検討してまいります。</p>
04 P17	<p>ボランティアは高齢化等による人材不足が課題となっており、初心者が活動に参入しやすい取組を行い、参加の裾野を広げていく努力が必要だと思ふ。</p>	<p>より多くの市民が活動に参入しやすいよう、気軽に参加できる機会を創出するとともに、ボランティアに関する制度の充実や普及啓発などを行ってまいります。</p>
05 P17	<p>「札幌市都心のみどりづくり方針」においてボランティアに求めるものがわからない。</p>	<p>ボランティアの皆様と協力しながらみどりづくりに取り組むことで、都心のみどりに愛着を持っていただくとともに、花とみどりが豊かな都心のまちづくりを推進していきたいと考えております。</p> <p>ご指摘を踏まえ、方針におけるボランティア活動の目的がわかるよう記載を追加しました。</p>

意見の概要		市の考え方
第3章 基本目標と基本方針・取組の方向性		
06 P17	札幌市（公園管理事務所）がボランティアを募集し作業に当たらせる目的とその意義がわからない。	公園の管理運営を行っている指定管理者（公園管理事務所）が募集しているボランティアについては、市民の活躍の場として、また、行政だけでは難しいようなきめ細やかな維持管理について、市民の皆様にお手伝いいただくことで、地域に根付いた公園となることを目指し、募集や育成等を行っております。ボランティア活動の本来の意義や目的をより分かりやすく、皆様にお伝えした上で、持続可能な市民活動として、今後も継続できるように努めてまいります。
第4章 重点エリアと主要事業		
07 P23 P28 P33	大通は公園機能だけでなく道路通路でもあり、公園同士をあちこち合体させると歩行・交通面で大きな支障がでるため、西9丁目と西10丁目、西11丁目と西12丁目をつなげないでほしい。大きな丁目は現状の8・9丁目だけでもう十分ではないか。	大通の道路機能および大通公園の公園機能にはともに役割があり、いずれも都心における重要な都市基盤だと考えております。 大通公園の公園区画をつなげることにあたっては、公園の魅力をどう高めていくかという議論の中で、周辺への影響把握や議論を踏まえながら、その可否も含めて慎重かつ丁寧に議論をしていく考えです。 この点も踏まえて大通公園においては、今後のあり方について検討を深めてまいります。
第5章 推進プログラム		
08 P36	公園、特に「花」の分野においては人手不足のため、ボランティアに頼っている状況であり、人口減少等により実行部隊が先細りでは取組の推進は難しい。 みどりづくりに携わる様々な人々の働きがあってこそ方針実現に繋がる。	都心のみどりづくりに関する取組の推進にあたっては、様々な方にご協力いただくことが必要だと考えております。 今後はより多くの方にみどりづくりにご協力いただくため、人材育成・普及啓発等の取組や、気軽にボランティア活動に参加し継続できる仕組みづくりについて検討してまいります。

意見の概要	市の考え方
全体・その他ご意見	
09	<p>方針の全体像が大きく、これからの人口減少に対応可能な内容となっているのか把握できない。これからの社会情勢の変化を踏まえた上で方針の実効性を検証すべき。</p>
10	<p>みどりのある空間の回遊性を図るため、そこに至るまでのアクセス利便性の向上が必要。公共交通はもとより、駐車場サービスによる利便性向上を図るため、公共・民間駐車場を連携し面的に駐車場を利用しやすくする施策の導入を提案する。</p>
11	<p>高齢者も障がいのある方も札幌市都心のみどりのまちづくりに参加させてほしい。</p>
12	<p>札幌市のみどりが何のためにあるか市民が自覚をもって日々行動することが必要なのではないか。</p>

意見の概要		市の考え方
全体・その他ご意見		
13	避難場所として災害のための都心のまちづくりをすることも必要不可欠ではないだろうか。	地震発生時に避難が必要な場合、「都市公園」は一時避難し身の安全を確保する場所に位置付けられています。 また、「みどり」は火災時の延焼防止や土砂の流出抑制などの機能を有しております。 こうした機能を十分に発揮できるみどり空間の創出を目指すことで、まちの強靱化にも貢献していけるよう取組を進めてまいります。
14	掲載されている計画の名称が異なる。	ご指摘のとおり修正いたします。

④ 意見に基づく当初案からの変更点

箇所	項目	修正前	修正後
P8	(2) 位置づけ	札幌未来創生プラン	第2次さっぽろ未来創生プラン
P17	①市民・企業による緑化活動への支援	既存のボランティア登録制度を活用し、講習会等を通じて緑化活動に必要な技能を習得した人材を育成するとともに、様々な活動の場とつながる仕組みづくりを検討します。	既存のボランティア登録制度を活用し、 <u>花とみどりが豊かな都心のまちづくりを推進するため、講習会等を通じて緑化活動に必要な技能を習得した人材を育成するとともに、様々な活動の場とつながる仕組みづくりを検討します。</u>
P17	②協働によるみどりづくりに向けた普及啓発	今後も適切な見直しを図りつつ、効果的な普及啓発を検討します。	今後も適切な見直しを図りつつ、 <u>多様な主体との協働によるみどりづくりに向け、効果的な普及啓発を検討します。</u>

その他、緑の審議会での意見などを踏まえ、文言の精査やよりわかりやすい表現となるよう修正を加えている箇所があります。